

第3章 多摩市の子どもの読書活動の状況

1. アンケート結果から

(家庭、各機関、児童、生徒、学校、地域ボランティア等の活動状況)

多摩市の子どもたちの読書環境や活動の現状を把握し、計画策定の参考資料とするために、次のとおりアンケートを実施しました。

(1) 実施時期

平成29年2月～5月

(2) 対象者と回答数

①乳幼児の保護者

- ・ 1歳6ヶ月健診対象者 (85名)
- ・ 3歳児健診対象者 (78名)
- ・ 図書館来館者、インターネット回答者 (11名)

②多摩市内保育園 (12園)

③多摩市内幼稚園 (8園)

④多摩市立学童クラブ (19クラブ)

⑤多摩市立児童館 (10館)

⑥多摩市立小学校2年生 (1,053名)

⑦多摩市立小学校5年生 (1,024名)

⑧多摩市立中学校2年生 (871名)

⑨多摩市内高等学校2年生(図書館来館者の高校生を含む) (371名)

⑩多摩市立小学校(学校図書館司書、司書教諭) (17校)

⑪多摩市立中学校(学校図書館司書、司書教諭) (9校)

⑫多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体 (19団体)

⑬多摩市内地域文庫 (1団体)

⑭小学生以上の子どもを持つ保護者、18歳以上の方

- ・ 図書館来館者、インターネット (7名)

(3) 集計結果（概要）

ここでは、本アンケートの結果から読み取れる傾向等について取り上げます。

数値は、小数点以下四捨五入です。

なお、アンケート結果の詳細は、資料編を参照してください。

【健診受診者等（乳幼児をもつ保護者）】

① 約9割が、お子さんと本を楽しんでいます。

質問 「子どもと本を楽しんでいますか？」

→ 「いつもしている」「ときどきしている」を選択した保護者の割合

1歳6ヶ月児健診受診者・・・95%

3歳児健診受診者・・・88%

図書館来館者、インターネット回答者は100%

（資料編 健診受診者等（乳幼児を持つ保護者）アンケート結果 4 参照）

【第4章 9. 評価指標（数値目標）に再掲】

② 1歳6ヶ月の保護者で図書館を利用する人は、3割程度ですが
3歳児の保護者では、約5割程度に増加します。

質問 「お子さんと一緒に図書館を利用しますか？」

→ 「よく利用する」「時々利用する」を選択した保護者の割合

1歳6ヶ月児健診受診者・・・30% 3歳児健診受診者・・・47%

（資料編 健診受診者等（乳幼児を持つ保護者）アンケート結果 2 参照）

- ③ 3歳児の保護者が「本の情報収集をする手段や媒体」としているのは
幼稚園・保育園（1位）、図書館（3位）でした。
なおインターネットは1歳6ヶ月（2位）、3歳は（4位）です。

3歳児保護者の情報収集の手段、媒体

幼稚園・保育園・・・59% 書店・古書店・・・54% 図書館・・・44%
（資料編 健診受診者等（乳幼児を持つ保護者）アンケート結果 6 参照）

- ④ 「本を読む子どもに育てるために必要なこと」として、1歳6ヶ月児と
3歳児の保護者が選んだものは、いずれも
・家庭での習慣づけ（1位）
・保育園や幼稚園での働きかけ（2位）でした。

	1歳6ヶ月児	3歳児
・家庭での習慣づけ	92%	94%
・保育園や幼稚園での働きかけ	35%	49%

（資料編 健診受診者等（乳幼児を持つ保護者）アンケート結果 8 参照）

【各機関（保育園・幼稚園・学童クラブ・児童館）】

- ① 読み聞かせはいずれの園、施設においても、積極的に行なわれています。

質問 貴園、貴学童クラブ、貴児童館では読み聞かせを行っていますか？

→「日常的に行っている」「行事等で行っている」を選択した各機関の割合

保育園・・・ 92%

幼稚園・・・100%

学童クラブ・・・100%

児童館・・・100%

（資料編 各機関（保育園・幼稚園・学童クラブ・児童館）へのアンケート結果 1 参照）

② 各機関の約4～5割が、読み聞かせて「多摩市立図書館の協力」を希望しています。

質問 読み聞かせについて、多摩市立図書館に協力してもらいたいことなどがありますか？

→ 「ある」と回答した各機関の割合

保育園・・・45%

幼稚園・・・38%

学童クラブ・・・42%

児童館・・・50%

(資料編 各機関(保育園・幼稚園・学童クラブ・児童館)へのアンケート結果 2 参照)

③ 絵本、紙芝居等の情報提供では、「多摩市立図書館の協力」の希望がさらに増えます。

質問 絵本、紙芝居等の情報提供で図書館がご協力できることはありますか？

→ 「ある」と回答した各機関の割合

保育園・・・58%

幼稚園・・・63%

学童クラブ・・・84%

児童館・・・80%

(資料編 各機関(保育園・幼稚園・学童クラブ・児童館)へのアンケート結果 4 参照)

④ 各機関の約6割が「保護者への啓発事業」での多摩市立図書館の協力を期待しています。

質問 保護者への啓発事業で多摩市立図書館がご協力できることはありますか？

→ 「ある」と回答した各機関の割合

保育園・・・67%

幼稚園・・・63%

学童クラブ・・・63%

児童館・・・67%

(資料編 各機関(保育園・幼稚園・学童クラブ・児童館)へのアンケート結果 7 参照)

【小学生・中学生・高校生】

① 学年が上がるに従い、読書が好きな児童、生徒が減少します。

質問 読書が好きですか？（マンガ、雑誌は入れない）

→「好き」「どちらかといえば好き」を選択した児童、生徒の割合

小学2年生・・・93%

小学5年生・・・84%

中学2年生・・・75%

高校2年生・・・69%

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 1 参照）

【第4章 9. 評価指標（数値目標）に再掲】

② 読書が好きな児童、生徒は若干減少傾向にあります。

（平成24年との比較）

質問 読書が好きですか？（マンガ、雑誌は入れない）

→「好き」を選択した児童・生徒の割合

	平成24年	今回
小学2年生（平成24年調査は一部小学校3年生）	75%	65%
小学5年生	53%	52%
中学2年生	43%	41%

*平成24年は高校生へのアンケートは実施していない。

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 2 参照）

③ 本アンケートでの不読率（一ヶ月に1冊も本を読まない子どもの割合）は前回よりも増加しています。（平成24年との比較）

質問 一ヶ月にどれくらい本を読みますか？（これにはマンガ、雑誌は入れません）

→「0冊」を選択した、児童、生徒の割合

平成24年 今回

小学5年生 7%→9%

中学2年生 17%→26%

*なお、東京都の調査（平成27年度）では、設問形態等の違いから

小学5年生・・・4.3% 中学2年生・・・8.1% となっています。

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 7 参照）

④ 学年が上がるにつれて、学校図書館、公立図書館で本を借りる児童、生徒が減少します。

質問 あなたはどのように本を手に入れて読みますか？（複数選択可）

→「学校図書館で借りる」を選択した児童、生徒の割合

小学5年生 78% →中学2年生 42% →高校2年生 8%

→「学校以外の図書館（公立図書館で借りる）」を選択した児童、生徒の割合

小学5年生 44% →中学2年生 21% →高校2年生 10%

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 16 参照）

⑤ スマートフォン、タブレットで読書をする児童、生徒の割合は約2割前後です。

スマートフォン、タブレットで読書をする児童、生徒の割合

小学5年生 18%

中学2年生 21%

高校2年生 23%

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 17 参照）

- ⑥ マンガをよく読む児童、生徒は約4割前後です。
またマンガを読まない児童・生徒も、約3割から4割程度います。

質問 どれくらいマンガを読みますか？

→「ほぼ毎日」「1週間に2～3回ぐらい」を選んだ児童、生徒の割合

小学2年生 42%

小学5年生 43%

中学2年生 39%

高校2年生 34%

→「読まない」を選んだ児童、生徒の割合

小学2年生 32%

小学5年生 28%

中学2年生 35%

高校2年生 41%

(資料編 小学生・中学生・高校生の比較 19 参照)

- ⑦ 学年が上がるに従い、学校図書館の利用率は減少します。
中学生は約3割です。

・授業時間以外で学校図書館を利用している児童、生徒の割合

小学2年生 67%

(「よくいく」・・・11% 「ときどきいく」・・・56%)

小学5年生 47% (「利用している」を選択した児童)

中学2年生 33% (「利用している」を選択した生徒)

(資料編 小学生・中学生・高校生の比較 22 参照)

- ⑧ 小学2年生の7割以上が多摩市立図書館を利用しています。
しかし学校図書館と同様、学年が上がるに従い減少する傾向があり、
小学5年生で約5割、中学生の利用は3割以下となります。
なお、利用頻度は「夏休みなど年数回の利用」が半数を超えています。

質問 多摩市立図書館には行きますか（利用しますか）？

→

「よく利用する」「時々利用する」を選んだ児童、生徒の割合

小学2年生 74%

「よく行く」・・・21% 「ときどき行く」・・・53%

小学5年生 50%

「よく行く」・・・9% 「時々行く」・・・41%

中学2年生 27%

「よく利用する」・・・4% 「時々利用する」・・・23%

（資料編 小学生・中学生・高校生の比較 25 参照）

質問 どれくらい利用していますか？

→一番多かった選択肢

小学5年生 夏休みなど年に数回（53%）

中学2年生 夏休みなど年に数回（80%）

*小学2年生、高校生への設問はなし。

（資料編 小学5年生へのアンケート結果 18 中学2年生へのアンケート結果 17 参照）

⑨ この5年間で多摩市立図書館を利用しない児童、生徒が増加しています。
(平成24年との比較)

・多摩市立図書館に「行かない」を選んだ児童の割合

	平成24年	今回
小学2年生	15%→24%	9ポイント増

・多摩市立図書館を「あまり利用しない」「利用したことがない」を選んだ児童、生徒の割合

	平成24年	今回
小学5年生	32%→48%	16ポイント増
中学2年生	41%→72%	31ポイント増

(資料編 小学生・中学生・高校生の比較 27、28 参照)

⑩ 多摩市立図書館のティーンズコーナーの周知度は、まだまだ低い状況にあります。

質問 多摩市立図書館のティーンズコーナーを知っていますか？

→「知っている」と回答した生徒の割合

中学2年生 26%

高校2年生 5%

(資料編 小学生・中学生・高校生の比較 30 参照)

【市立小学校・中学校の司書教諭、学校図書館司書】

- ① 小学校では読み聞かせの実施率が100%、中学校では朝読書の実施率が100%、その他の読書活動も活発です。

その他の活動

ブックトーク（小学校94% 中学校56%）

読書週間（旬間）期間中の推進活動（小学校88% 中学校78%）

（資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 1 参照）

- ② 小学校は、地域またはPTAのボランティア団体の活動を、積極的に受け入れています。中学校での受け入れは、9校中2校です。

小学校での受け入れ内容

読み聞かせ・・・88%（15校）

本の修繕、配架等・・・35%（6校）

中学校での受け入れ内容

ストーリーテリング・・・11%（1校）

その他（放課後の貸出、館内装飾、蔵書点検の手伝い等）・・・11%（1校）

（資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 3 参照）

③ 小・中学校の全校で「学校図書館だより」を発行しています。

発行・実行しているもので、多いもの

小学校	読書手帳 学校図書館の使い方・本の調べ方等の資料 学校図書館内での企画展示
中学校	学校図書館の使い方・本の調べ方等の資料 学校図書館内での企画展示

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 4 参照)

④ 家庭への働きかけは、中学校よりも小学校で積極的に行われています。

家庭への読書の啓発の主な内容（複数回答可）

→ ・保護者会が学級通信を通じて、読書の意義を家庭に説明している。

小学校 47% 中学校 11%

・多摩市立図書館のPRをしている。

小学校 53% 中学校 11%

・特に行っていない。

小学校 18% 中学校 33%

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 5 参照)

⑤ 異年齢の子どもたちに向けての読み聞かせは、中学校よりも小学校で積極的に行われています。

行っていない学校

小学校 6% 中学校 44%

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 6 参照)

- ⑥ 支援が必要な子どもに対しての読書支援では、「日本語を母語としない子どもに対する図書提供等」が課題です。

日本語を母語としない子どもに対する図書提供等を行っている学校
 小学校 12% 中学校 22%

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 7 参照)

- ⑦ 小・中学校のいずれも図書委員会の活動は活発に行われています。

活動内容（主なもの）

図書の貸出・返却	小学校	88%	中学校	100%
読書週間（旬間）の運営	小学校	100%	中学校	67%
書架整理	小学校	100%	中学校	89%
おすすめの本の紹介等	小学校	94%	中学校	100%

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 8 参照)

- ⑧ 学校図書館利用のためのオリエンテーションの実施率は小・中学校いずれも100%です。

- ・全学年を対象にして実施しているところ

小学校 10校（59%） 中学校 0校

- ・実施時期

小学校は全て年度初めに実施 中学校は8校が4月に実施

(資料編 市立小・中学校の司書教諭・学校図書館司書への読書活動等に関するアンケート結果 9 参照)

【多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体への アンケート結果】

① 設立から10年以上の団体が約6割、会員数は平均7名です。

(資料編 多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体へのアンケート結果 1 参照)

② 活動場所は、多摩市立図書館のほかに、市内児童館、学童クラブ、市内幼稚園・保育園、市立小・中学校などであり、市立小・中学校でおはなし会を行っている団体の約6割が、授業中に行っています。

(資料編 多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体へのアンケート結果 2, 3 参照)

③ 地域でのイベントでもおはなし会を行っている団体が約5割あります。
おはなし会以外の活動を行っている団体も約3割あります。

(資料編 多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体へのアンケート結果 5 参照)

④ 新規加入者がある団体は2割強であり、また次の世代の担い手に関して課題を持つ団体が半数を超えています。

(資料編 多摩市立図書館におけるおはなし会等ボランティア団体へのアンケート結果 7 参照)

【地域文庫】

- ① 対象は高齢者が中心であるが、小学生（低学年）、高校生、大学生もいます。
活動内容は、①本の貸出 ②おはなし会 ③季節の行事等 です。

【小学生以上の子どもを持つ保護者、18歳以上の方】

- ① 回答者は40代が多く、ほとんどが子どもと一緒に、または一人で利用する方でした。

利用目的は、①本を借りる。②さまざまな情報を入手する。
③本をよむため、調べ物をするため の順でした。

（資料編 小学生以上の子どもをもつ保護者、18歳以上の方へのアンケート結果 2、4、5 参照）

2. 学校図書館訪問から

第三次計画策定にあたっては、アンケート実施のほかに、多摩市立図書館子ども読書支援係の担当者が全小学校の学校図書館にお伺いし、その活用状況を実際に見学しました。

(1) 目的

市立図書館と学校図書館の連携等を今後もより一層推進できるよう、第三次計画策定の前に各校の学校図書館の現状を見学すること。訪問で得た内容を計画策定の参考資料とすること。

(2) 実施時期

平成28年11月～平成29年2月

(3) 訪問対象

多摩市立小学校 全17校の学校図書館

(4) 訪問時に行った事項

- ①図書館内外の見学
- ②図書館で行われている授業の見学（15校）
- ③学校図書館司書からのヒアリング（情報共有）

各小学校のご協力により、各学校でのさまざまな取り組み等を把握できました。全体のまとめは次のとおりです。

①学校図書館の場所について

改築工事や大規模修繕の際に、児童の動線を考慮してアクセスしやすい場所に移動する等、工夫がされています。

学校図書館がある場所

1階 4校 2階 3校 3階 9校 4階 1校

②学校図書館の設備について

冷房が設置されているのは17校のうち3校です。暖房は全校設置済み。

なお、平成29年度末には、大規模改修工事を予定している1校を除く、16校で設置が完了する予定です。

③改築、改修時

より児童、教師が使い易く、居心地のよい学校図書館に変更されています。

(改築例 多摩第二小学校)



エントランス



書棚、閲覧スペース

(改修例 東寺方小学校)



図書準備室を設置



調べ学習室の入口

④蔵書について

新聞を購読している小学校は、17校中3校（中学校は9校中3校）
（平成28年度「学校図書館の現状に関する調査」結果から）

今後も新しい本や資料に更新をするために、図書購入費等を調整して
いくことが課題です。

どの学校も、絵本等は表紙を見せるなど見せ方の工夫をしています。
また、子どもが本を手にとってくれるようにビジュアル的なものを積極的に
展示する、学校によってはマンガを取り入れているところもあります。

テーブルを利用して平置きに



(瓜生小学校)

⑤図書館の掲示、展示

各校が図書館の中だけでなく、図書館入口周辺、廊下の掲示、展示にも力を入れて
しています。

図書館入口の廊下



図書館内



(諏訪小学校)

⑥学校図書館の活用

国語（図書の日）で定期的に学校図書館を活用しています。また、他の教科の調べ学習でも利用しています。

学校図書館司書による読み聞かせ（瓜生小学校）



自由読書
（諏訪小学校）